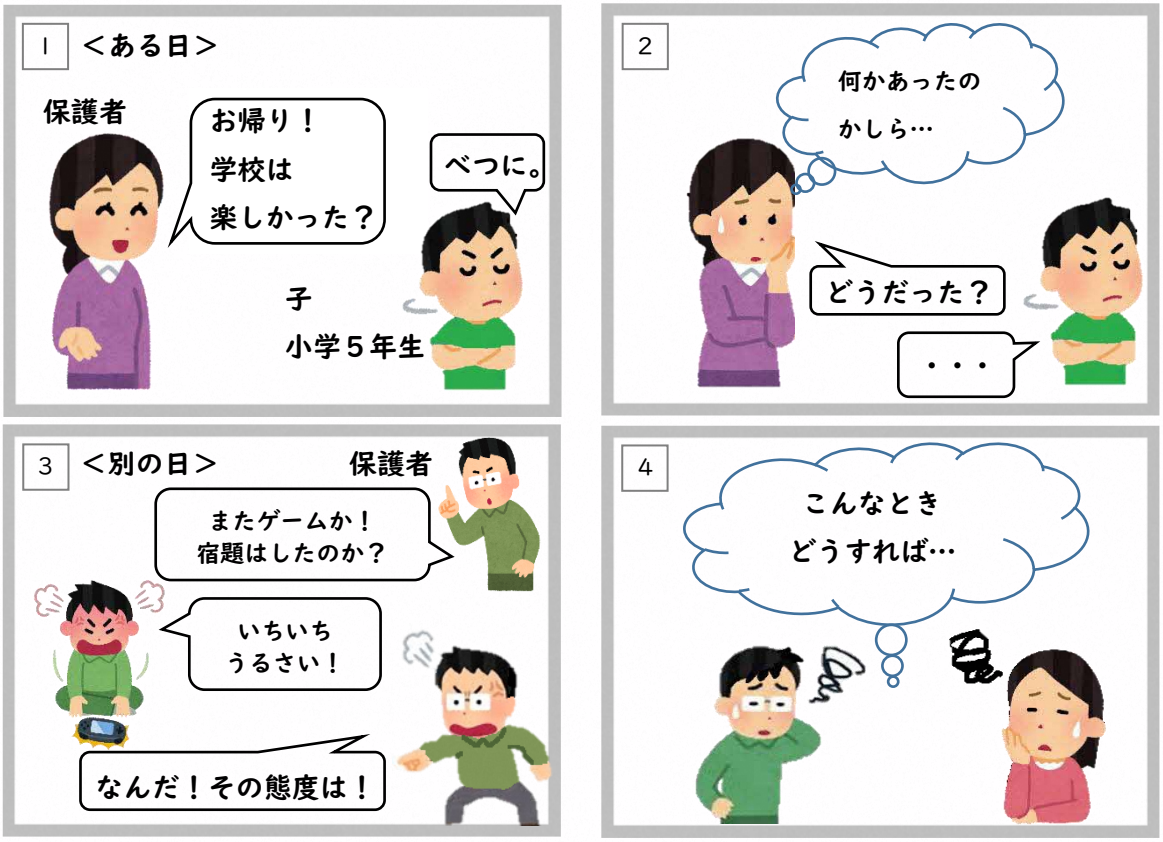
大阪府

「親」をまなぶ・「親」をつたえる　短編-2

# 「これって反抗期？」

## ■エピソード




## 話しあいのポイント

1. エピソードを読んでどのように感じましたか？

2. エピソードにある子どもに対して、あなただったら、どのように関わりますか。

■参考資料

# 「日常の関わり」が子どもの成長につながる！！

## ～未来に向かう力（非認知能力）を育てる～

子どもが楽しく活動している時は、
そっと見守ることが大切。
いざという時は、子どもにしっかり寄りそい、
心の燃料を補給してあげましょう！

興味をもって遊び始めても、途中でうまくいかないこともあります。
そんな時、信頼する大人に見守られていたり、必要に応じて助けてもらえたりすると、
あきらめずにやり遂げようとします。
うまくいかない時などに、はげまされたり、助けを求めて、こたえてもらったりすること
で忍耐力(粘り強さ)が育まれます。

## ◆「未来に向かう力（非認知能力）」ってなに？

**目標に向かってがんばる力**
- 忍耐力（粘り強さ）
- 自制心（がまんする力）
- 意欲　など

**気持ちをコントロールする力**
- 自尊心
- 自信
- ルールを守る　など

**人と関わる力**
- 人の気持ちを感じる力
- 共感
- 思いやり　など

「未来に向かう力（非認知能力）」とは、忍耐力や自制心、意欲などの**「目標に向かってがんばる力」**、自尊心や自信、ルールを守る力などの**「気持ちをコントロールするカ」**、人の気持ちを感じる力や共感、思いやりなどの**「人と関わる力」**といった、自分やまわりの人たちと折り合いをつける力のことです。大阪府では、子どもの「未来に向かう力（非認知能力）」育成に向けた家庭教育支援の取組みを推進しています。

左の二次元コード
から、リーフレットを
ダウンロードして見る
ことができるで！

©2014 大阪府もずやん

（ダウンロード用）URL 及び二次元コード
https://www.pref.osaka.lg.jp/chikikyoiku/oyaoya/download.html

親学習教材